

各公園 提案を求める機能及び事業イメージ等

令和5年 12月

大阪府

(マネジメントプラン (案) より抜粋)

①目標像 (公園の方針)

『箕面大滝や紅葉、新緑など、豊かな北摂地域の自然を手軽に楽しむことのできる公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・滝、モミジ、新緑などの自然の資源を活用した景観やイベントを楽しむことのできる公園
- ・箕面公園の豊かな自然を活かしたアクティビティにより、健康寿命の延伸を図ることができる公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン (案) に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園においては、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・自然の資源を活用した景観やイベントを楽しむ機能の充実
- ・自然を活かしたアクティビティの充実

■提案にあたっての事業イメージ等

上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること (民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である)

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
景観やイベントを楽しむ機能	・売店及び休憩所の機能付加または充実	①滝前休憩所 ②滝見休憩所
	・イベントの充実	(公園全域)
自然を活かしたアクティビティ	・電動モビリティの導入	③滝道
	・イベントの充実	(公園全域)

民活導入候補施設 箇所図



提案を求める機能及び事業イメージ等 (箕面公園)

■ 民活導入候補施設の概要

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	滝前休憩所	・設置年度：S46年3月 ・RC造 2F ・面積 133m ² ・R4年度に指定管理者により塗装工事を実施 ・R5年9月に指定管理者により売店をリニューアルオープン (※1階の附属売店は、41,570円/年の使用料が必要)	・箕面大滝前に位置する休憩所で、新緑時期、紅葉時期のみならず、年間を通じて多数の来園者に利用されている。	なし
②	滝見休憩所	・設置年度：S38年10月 ・RC造 2F ・面積 159m ² ・R5年度に指定管理者により美化装を実施	・千本園路沿いに位置する休憩所で、比較的静かな空間の中、利用されている。	なし
③	滝道	・箕面公園の主園路 箕面公園内：一の橋から滝前まで 約2.4km (阪急箕面駅から滝前まで 約2.8km)	・箕面大滝に向かうメインルートで、日々多くの方が行きかう園路	なし

■ 公園の利用状況等 (来園者数/属性情報など)

	H30年度	R元年度	R4年度	備考	
来園者数 (推定式により算定)	1,459 (千人) (内訳) 春：258 (千人) 夏：175 (千人) 秋：649 (千人) 冬：377 (千人)	1,449 (千人) (内訳) 春：321 (千人) 夏：201 (千人) 秋：588 (千人) 冬：339 (千人)	1,326 (千人) (内訳) 春：305 (千人) 夏：199 (千人) 秋：533 (千人) 冬：289 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月	
属性情報※)	年代	1位：60歳以上(20.0%) 2位：70歳代(19.3%) 3位：30歳代(17.2%) 4位：40歳代(16.0%)	1位：40歳以上(21.4%) 2位：70歳代(17.9%) 3位：60歳代(17.0%) 4位：50歳代(16.5%)	1位：70歳以上(25.8%) 2位：40歳代(18.9%) 3位：60歳代(17.7%) 3位：50歳代(17.4%)	
	誰と来園したか	1位：家族で(55.0%) 2位：友人と(24.5%) 3位：一人で(16.0%)	1位：家族で(53.2%) 2位：一人で(20.0%) 3位：友人と(17.7%)	1位：家族で(55.3%) 3位：友人と(21.3%) 3位：一人で(21.3%)	【家族】：大人のみが約5割 ：子供連れが約5割
	交通手段	1位：電車(41.6%) 2位：自家用車(23.6%) 3位：徒歩(20.4%)	1位：電車(35.4%) 2位：自家用車(26.4%) 3位：徒歩(20.0%)	1位：電車(29.0%) 2位：自家用車(28.2%) 3位：徒歩(24.6%)	※府内から来園7割程度 ※来園所要時間は1時間以内が7割程度
	利用目的	1位：散歩(40.2%) 2位：運動施設の利用(27.7%) 3位：遊具で遊ぶ(16.8%)	1位：散歩(32.7%) 2位：花や緑を楽しむ(24.4%) 3位：ジョギング、ウォーキング(19.8%)	1位：散歩(33.5%) 2位：花や緑を楽しむ(28.5%) 3位：ジョギング、ウォーキング(25.1%)	

(公園の利用者ニーズ(※))

	H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設	1位：特にな 2位：カフェ 3位：コンビニ	1位：特にな 2位：カフェ 3位：コンビニ	1位：ベンチ 2位：テーブル 3位：日陰 3位：子供向け施設	
新たに欲しいイベント	1位：マルシェ(青空市) 2位：特にな 3位：フリーマーケット、 ガレージセール	1位：マルシェ(青空市) 2位：特にな 3位：野外ライブコンサート	1位：食や音楽のイベント 2位：特にな 3位：自然学習	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づく

民活導入候補施設 箇所図



提案を求める機能及び事業イメージ等 (深北緑地)

(マネジメントプラン(案)より抜粋)

①目標像 (公園の方針)

『洪水から街を守り、スポーツ・イベント・レクリエーションを楽しむ公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・多様な運動施設の充実やイベントプログラムの実施により賑わいを創出する公園
- ・企業や地域住民と連携した都市型野外イベントの充実を図る公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン(案)に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園においては、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・運動施設等の充実
- ・都市型野外イベントの充実

■提案にあたっての事業イメージ等

上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること(民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である)

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
運動施設等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな運動施設の導入 ・現施設の機能向上 	①球技広場 ②テニスコート (No.13,14)
	<ul style="list-style-type: none"> ・賑わい施設の導入 (健康増進機能および飲食・休憩機能の充実) 	③駐輪場周辺 ④スポーツハウス周辺 ⑤桜の園
都市型野外イベントの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの充実 	(公園全域)

民活導入候補施設 箇所図



民活導入候補施設

提案を求める機能及び事業イメージ等 (深北緑地)

■ 民活導入候補施設の概要

※深北緑地は遊水池のため、貯水機能に影響のない範囲での施設整備となる

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	球技広場	・設置年度：平成3年度 ・面積：1.6ha (真砂土舗装) ・サッカー、ソフトボール、ラグビー、ゴルフなどの利用が可能	R4年度：296件 R2年度：270件 R元年度：273件	R4年度：2,144,580円 R2年度：1,920,400円 R元年度：1,770,560円
②	テニスコート (No.13,14)	・設置年度：平成4～5年度 (平成15年に修繕) ・面積：2.3ha (14面) ・ゴムチップハードコート	R4年度：4,077件 R2年度：4,725件 R元年度：4,766件	R4年度：12,007,645円 R2年度：12,183,080円 R元年度：13,805,610円
③	駐輪場周辺	・駐輪場、芝生：約400㎡	公園の主要エントランスにある駐輪場として利用されている。	なし
④	スポーツハウス周辺	・設置年度：平成4年度～平成5年度 ・スポーツハウス建築面積：223㎡ (売店スペース、便所、更衣室、シャワー室、倉庫等を含む) ・売店スペースは現在、休憩スペースやトレーニングルームとして運用 (自主事業) ・スポーツハウス周辺には事務所来客用駐車や駐輪場等のスペースがある	休憩スペースは、屋内で休める憩いの場所として、多くの方に利用されている。	なし
⑤	桜の園	・設置年度：平成2年度 ・面積：1.3ha ・桜 (約300本) の生育が不良で、土壌の入れ替え等が必要	春は花見客で賑わう。	なし

■ 公園の利用状況等 (来園者数/属性情報など)

		H30年度	R元年度	R4年度	備考
来園者数 (推定式により算定)		748 (千人) (内訳) 春：279 (千人) 夏：113 (千人) 秋：192 (千人) 冬：164 (千人)	811 (千人) (内訳) 春：334 (千人) 夏：127 (千人) 秋：196 (千人) 冬：154 (千人)	755 (千人) (内訳) 春：272 (千人) 夏：130 (千人) 秋：200 (千人) 冬：153 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月
属性情報※	年代	1位：70歳以上(24.5%) 2位：40歳代(20.5%) 3位：30歳代(19.8%) 4位：50歳代(13.5%) 4位：60歳代(13.5%)	1位：70歳以上(31.3%) 2位：60歳代(17.8%) 3位：40歳代(14.5%) 4位：30歳代(12.8%)	1位：40歳代(21.0%) 2位：50歳代(20.5%) 3位：70歳以上(16.3%) 3位：20歳代(13.8%)	
	誰と来園したか	1位：家族で(42.0%) 2位：友人と(27.3%) 3位：一人で(25.5%)	1位：家族で(39.3%) 2位：一人で(29.3%) 3位：友人と(25.3%)	1位：家族で(39.8%) 2位：友人と(24.5%) 3位：一人で(21.5%)	【家族で】 :大人のみが約4割 :子供連れが約6割
	交通手段	1位：車(46.5%) 2位：自転車(26.8%) 3位：徒歩(21.0%)	1位：車(35.5%) 2位：自転車(28.5%) 3位：徒歩(28.3%)	1位：車(48.7%) 2位：自転車(26.5%) 3位：徒歩(21.2%)	※府内から来園 8割以上 ※来園所要時間は1時間以内が 9割以上
	利用目的	1位：散歩(27.3%) 2位：遊具で遊ぶ(23.5%) 3位：花や緑を楽しむ(13.0%)	1位：散歩(33.0%) 2位：遊具で遊ぶ(17.8%) 3位：運動施設の利用(11.3%)	1位：散歩(29.0%) 2位：花や緑を楽しむ(12.4%) 3位：運動施設の利用(10.9%)	

(公園の利用者ニーズ※)

		H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設		1位：洋式トイレ 2位：特にな 3位：雨宿りができる休憩所	1位：コンビニ 2位：特にな 3位：カフェ	1位：日陰 2位：売店 3位：ベンチ	
新たに欲しいイベント		1位：特にな 2位：マルシェ(青空市) 3位：フリーマーケット、ガレージセール	1位：特にな 2位：マルシェ(青空市) 3位：野外ライブ・コンサート	1位：食や音楽のイベント 2位：スポーツイベント 3位：ペットイベント	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づく

民活導入候補施設 箇所図



民活導入候補施設

提案を求める機能及び事業イメージ等（枚岡公園）

（マネジメントプラン（案）より抜粋）

①目標像（公園の方針）

『生駒山麓の豊かな自然を守り育てながら、山の四季・眺望と地域の歴史文化を楽しむ公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・生駒山系の豊かな自然を活かし、枚岡神社や地元商工会等、多様な主体と交流・連携し、地域の魅力向上と積極的な情報発信を図る公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン（案）に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園においては、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・自然を活かす取組の充実
- ・地域の魅力向上及び情報発信機能の充実

■提案にあたっての事業イメージ等

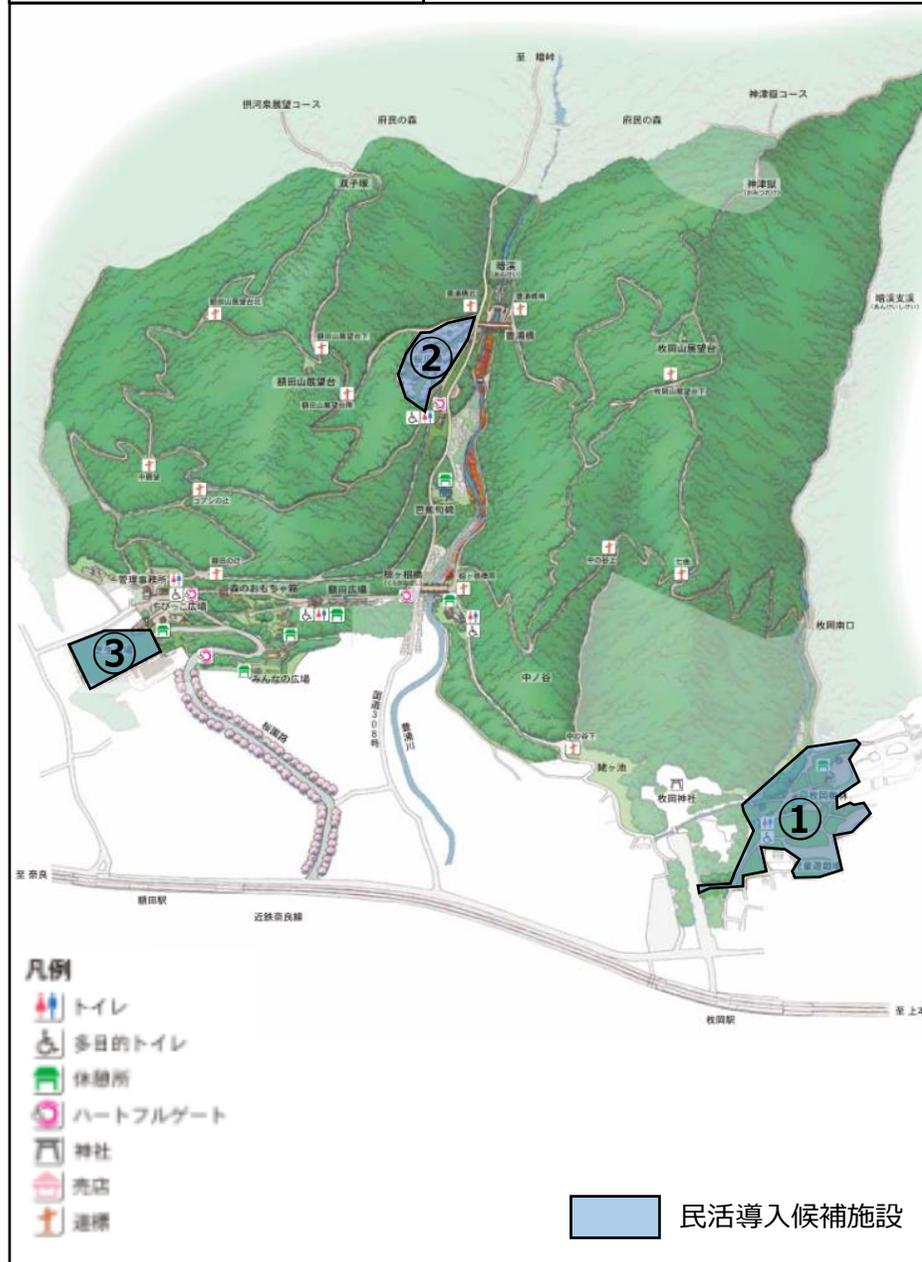
上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること（民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である）

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
自然を活かす取組の充実	・枚岡梅林・桜広場の育成・再生	①枚岡梅林 ②桜広場
	・自然とふれあえる活動の充実（森林教室、体験林業等を行う自然学校）	（公園全域）
	・落葉広葉樹林の維持・再生	（公園全域）
地域の魅力向上及び情報発信機能の充実	・賑わい施設の充実（コンビニ・カフェ等の整備）	③芝生広場

民活導入候補施設 箇所図



提案を求める機能及び事業イメージ等（枚岡公園）

■ 民活導入候補施設の概要

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	枚岡梅林	・面積：1.5ha ・ウメ 15種200本 ・ウイルス感染によりH28年度ウメを皆伐、R2年度に補植済。	ウメの花を觀賞したり、来園者が休憩する場所として利用されている。	なし
②	桜広場	・面積：約0.3ha ・ソメイヨシノ 約100本	サクラの花を觀賞したり、展望を楽しんだり、来園者が休憩する場所として利用されている。	なし
③	芝生広場	・設置年度：平成15年度 ・面積：3,000m ²	駐車スペースとして利用されている。	なし

■ 公園の利用状況等（来園者数/属性情報など）

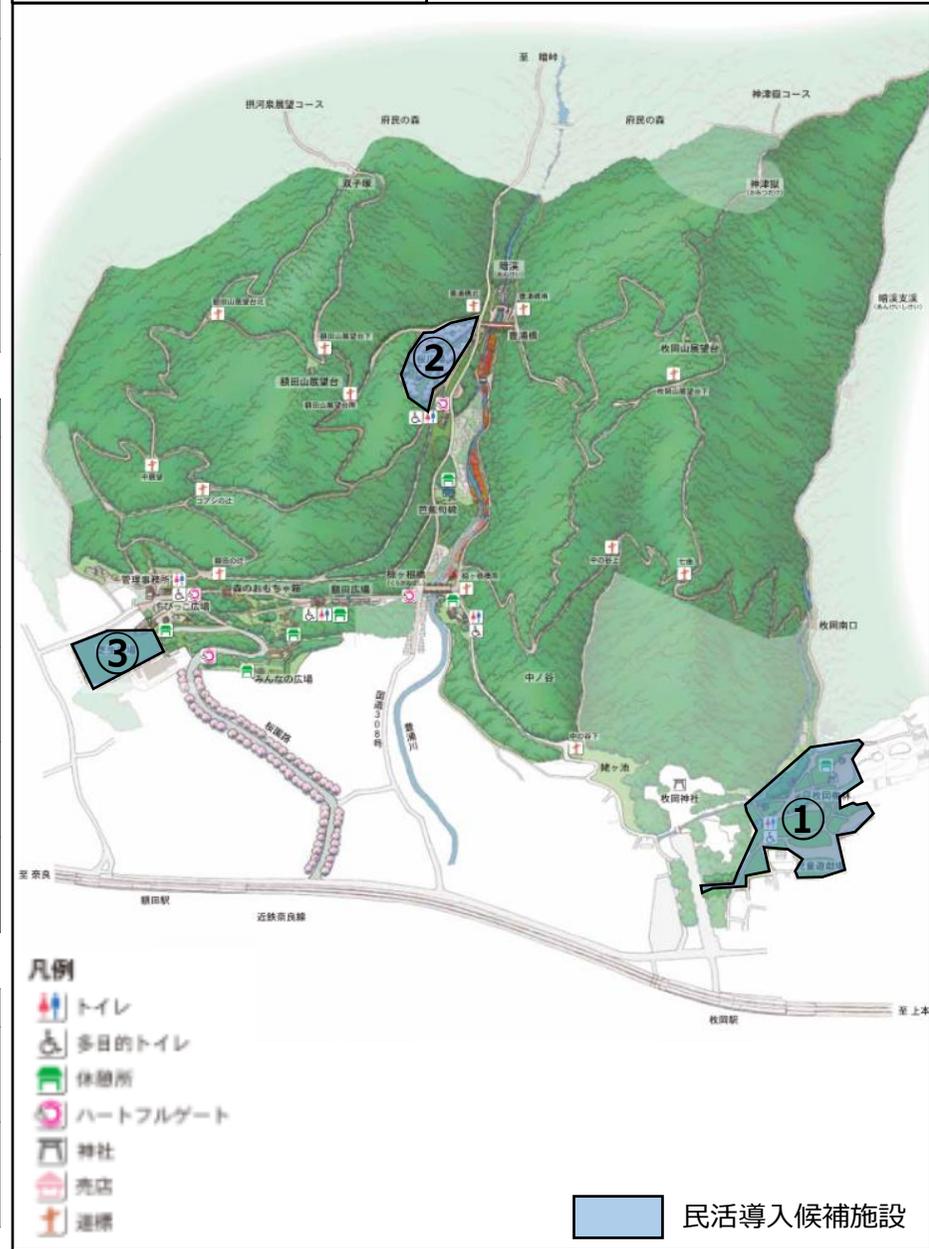
		H30年度	R元年度	R4年度	備考
来園者数 (推定式により算定)		714 (千人) (内訳) 春：226 (千人) 夏：164 (千人) 秋：210 (千人) 冬：114 (千人)	771 (千人) (内訳) 春：254 (千人) 夏：167 (千人) 秋：221 (千人) 冬：129 (千人)	1,041 (千人) (内訳) 春：332 (千人) 夏：230 (千人) 秋：267 (千人) 冬：212 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月
属性情報(※)	年代	1位：70歳以上(37.5%) 2位：60歳代(35.6%) 3位：50歳代(13.1%) 4位：40歳代(9.1%)	1位：70歳以上(36.8%) 2位：60歳代(31.0%) 3位：50歳代(13.8%) 4位：40歳代(12.5%)	1位：70歳以上(49.6%) 2位：60歳代19.7%) 3位：50歳代(15.6%) 4位：40歳代(9.9%)	
	誰と来園したか	1位：友人と(49.8%) 2位：一人で(25.6%) 3位：家族で(15.8%)	1位：友人と(51.0%) 2位：一人で(21.5%) 3位：家族で(16.5%)	1位：友人と(38.7%) 2位：一人で(35.6%) 3位：家族で(19.3%)	【家族】：大人のみが約8割 ：子供連れが約2割
	交通手段	1位：電車(49.4%) 2位：徒歩(26.0%) 3位：車(19.3%)	1位：電車(53.0%) 2位：車(21.0%) 3位：徒歩(17.3%)	1位：車(34.0%) 2位：バイク(28.6%) 3位：電車(26.2%)	※府内から来園8割以上 ※来園所要時間は1時間以内が約8割
	利用目的	1位：ジョギング、ウォーキング(30.0%) 2位：散歩(21.8%) 3位：花や緑を楽しむ(19.1%)	1位：ハイキング(43.7%) 2位：散歩(16.6%) 3位：花や緑を楽しむ(16.3%)	1位：イベントに参加(29.8%) 2位：お子様と遊具で遊ぶ(28.9%) 3位：散歩(21.6%)	

(公園の利用者ニーズ(※))

	H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設	1位：特になし 2位：カフェ 3位：コンビニ	1位：特になし 2位：カフェ 3位：コンビニ	1位：何もいらない・別になし 2位：自販機、売店、軽食などができる場所 3位：キャンプ場などの宿泊施設	
新たに欲しいイベント	1位：特になし 2位：マルシェ(青空市) 3位：野外ライブコンサート	1位：特になし 2位：マルシェ(青空市) 3位：野外ライブコンサート	1位：食や音楽のイベント 2位：親子で学べる自然学習会 3位：ナイトハイキング、ナイト学習会	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づく

民活導入候補施設 箇所図



（マネジメントプラン（案）より抜粋）

①目標像（公園の方針）

『南河内の豊かな自然と里山に親しむ、楽しむことのできる公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・多様な主体と連携し河内の里やパークセンターを活用し利用者に里山の自然を楽しむプログラムを提供する公園
- ・四季折々の季節を感じる里山の自然とともに遊戯施設などあらゆる年代の利用者に楽しんでもらえる公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン（案）に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園においては、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・農業体験や里山の自然が楽しめるプログラムの充実
- ・あらゆる年代の利用者に楽しんでもらえる取組の充実

■提案にあたっての事業イメージ等

上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること（民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である）

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
農業体験や里山の自然が楽しめるプログラムの充実	・里山の管理や農業体験を通じて子供の体力増進や、河内の文化などが学べるイベントの開催や場の提供	①山の家 ②河内の里 （里の家）
あらゆる年代の利用者に楽しんでもらえる取組の充実	・売店、カフェ・レストラン等の整備	③パークセンター

民活導入候補施設 箇所図



■ 民活導入候補施設の概要

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	山の家	<ul style="list-style-type: none"> ・設置年度：平成6年度 ・面積：247.62m² ・S造 体験学習施設 ・里山の自然をワークショップ等で学べる環境学習施設である山の家は現在、倉庫、BBQ場として利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・R4.3月より有料BBQ施設として利用を開始。 ・みどりに囲まれた空間でBBQを楽しんでいただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BBQ収入 R5 4月～11月 1,180,550円
②	河内の里 (里の家)	<ul style="list-style-type: none"> ・設置年度：平成2年度 ・面積：95m² ・木造平屋 ・畑や水田があり、体験学習の場として活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の自然環境を活かしたイベントの実施 ・農の体験講座 (米や野菜づくり) ・森の実習隊 (間伐体験等) 	なし
③	パークセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・設置年度：昭和61年度 ・面積：359m² ・RC造2階 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内で活動しているボランティア等の成果発表やイベントの会場として利用 	なし

■ 公園の利用状況等 (来園者数/属性情報など)

	H30年度	R元年度	R4年度	備考	
来園者数 (推定式により算定)	563 (千人) (内訳) 春：244 (千人) 夏：58 (千人) 秋：172 (千人) 冬：89 (千人)	649 (千人) (内訳) 春：300 (千人) 夏：56 (千人) 秋：171 (千人) 冬：122 (千人)	742 (千人) (内訳) 春：308 (千人) 夏：83 (千人) 秋：205 (千人) 冬：146 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月	
属性情報(※)	年代	1位：30歳代(40.0%) 2位：40歳代(24.3%) 3位：60歳代(8.5%) 4位：20歳代(8.3%)	1位：40歳代(28.3%) 2位：30歳代(27.0%) 3位：70歳以上(11.0%) 4位：60歳代(8.5%)	1位：30歳代(40.4%) 2位：40歳代(28.6%) 3位：70歳以上(7.8%) 4位：60歳代(7.5%)	
	誰と来園したか	1位：家族で(65.2%) 2位：友人と(24.1%) 3位：一人で(5.8%)	1位：家族で(65.2%) 2位：友人と(21.1%) 3位：一人で(9.0%)	1位：家族で(78.6%) 2位：友人と(13.3%) 3位：一人で(5.5%)	【家族で】:大人のみが約1割 :子供連れが約9割
	交通手段	1位：車(79.0%) 2位：徒歩(9.7%) 3位：自転車(6.7%)	1位：車(68.4%) 2位：徒歩(15.1%) 3位：自転車(10.6%)	1位：車(78.3%) 2位：徒歩(9.9%) 3位：自転車(6.5%)	※府内から来園9割以上 ※来園所要時間は1時間以内が9割以上
	利用目的	1位：遊具で遊ぶ(60.0%) 2位：運動施設の利用(14.5%) 3位：散歩(14.3%)	1位：遊具で遊ぶ(50.3%) 2位：花や緑を楽しむ(15.8%) 3位：散歩(14.7%)	1位：お子様と遊具で遊ぶ(58.4%) 2位：散歩(14.6%) 3位：花や緑を楽しむ(10.1%)	

(公園の利用者ニーズ(※))

	H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設	1位：コンビニ 2位：カフェ 3位：レストラン	1位：コンビニ 2位：カフェ 3位：有料パーベキュー施設	1位：ドッグラン 2位：ベンチ 3位：日陰	
新たに欲しいイベント	1位：フリーマーケット、 ガレージセール 2位：特にな 3位：野外ライブコンサート	1位：マルシェ(青空市) 2位：特にな 3位：野外ライブコンサート	1位：食や音楽のイベント 2位：子供向けイベント 3位：緑日	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づく

民活導入候補施設 箇所図



民活導入候補施設

提案を求める機能及び事業イメージ等（長野公園）

(マネジメントプラン（案）より抜粋)

①目標像（公園の方針）

『山の眺望と歴史資産を活かして奥河内の自然を楽しむ公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・公園の豊かな自然と地域の歴史を深く楽しむことができる公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン（案）に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園においては、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・自然と地域の歴史を深く楽しむ取組の充実

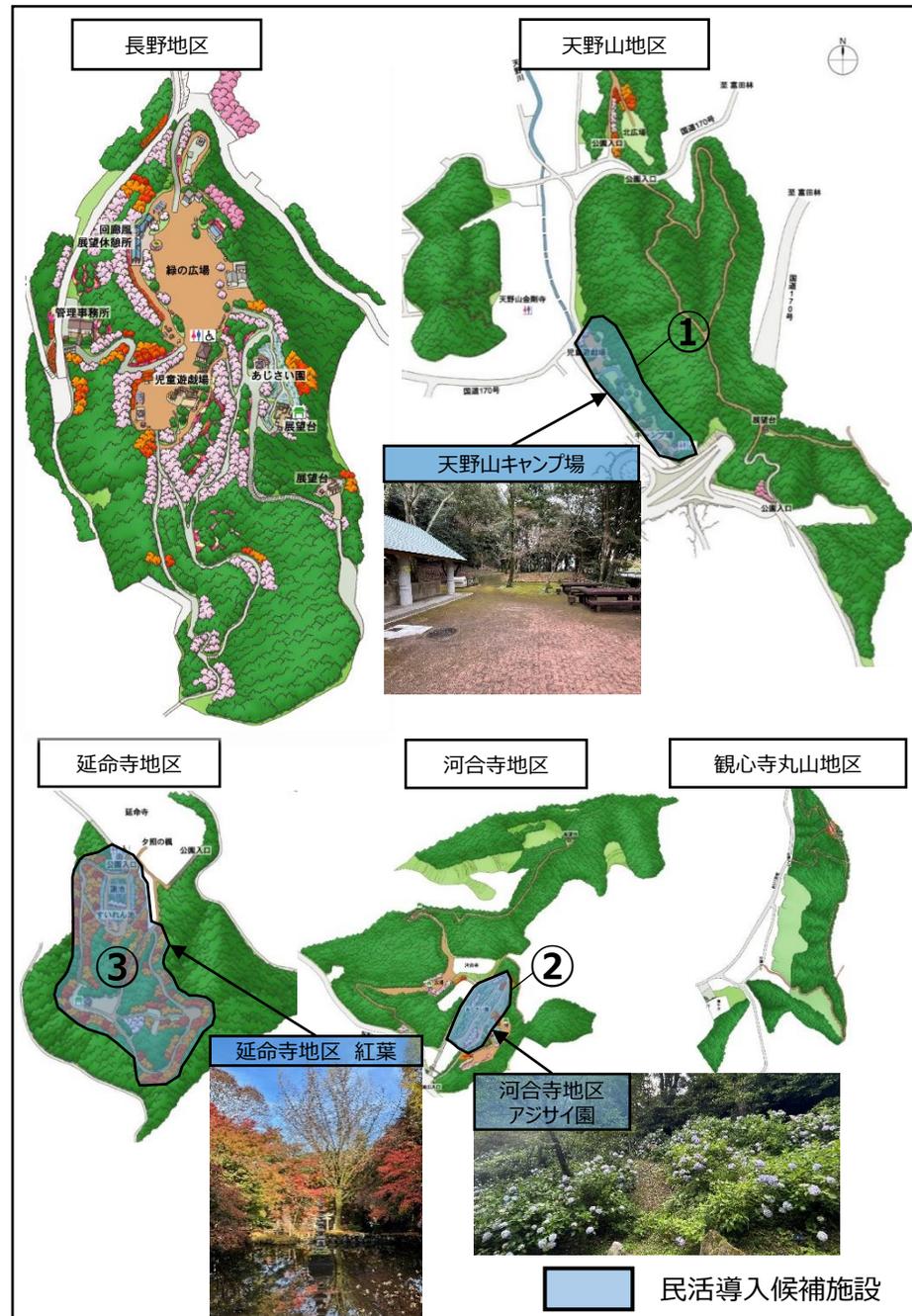
■提案にあたっての事業イメージ等

上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること（民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である）

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
自然と地域の歴史を深く楽しむ取組の充実	・キャンプ場機能の拡張	①天野山キャンプ場
	・アジサイ園の規模や管理を充実	②河合寺地区アジサイ園
	・園路にカエデ等の紅葉する樹木の充実	③延命寺地区園路周辺
	・5地区間のつながりのあるイベント等での集客力向上	(公園全域)



提案を求める機能及び事業イメージ等（長野公園）

■ 民活導入候補施設の概要

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	天野山キャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> 面積：4,850m² (内訳) 炊事棟：59.62m²、炉 6ヶ所、給水栓 12ヶ所、流し台 2基、調理台 2基、炊事棟前 野外卓(10人掛)2基 便所：44.60m² テントサイト：2(最大収容人員 100名) シェルター：1基 HP上でオンライン予約を導入済み (導入効果：対前年比で6割増し) 	利用者数 R4 1,062人 R5 1,723人 (※) 件数 R4 122件 R5 143件 (※) ※4月～11月実績	R4 413,000円 R5 448,000円 (※) ※4月～11月実績
②	河合寺地区 アジサイ園	<ul style="list-style-type: none"> 面積：3,200m² (内訳) アジサイ：3,000株 カガアジサイ：600株 	アジサイ開花時期に合わせてお茶会などを実施	—
③	延命寺地区 園路周辺	・府の天然記念物「夕照の楓」がある	・園内に多数のモミジがあり、紅葉時期には、多くの方が紅葉狩りに来られている	—

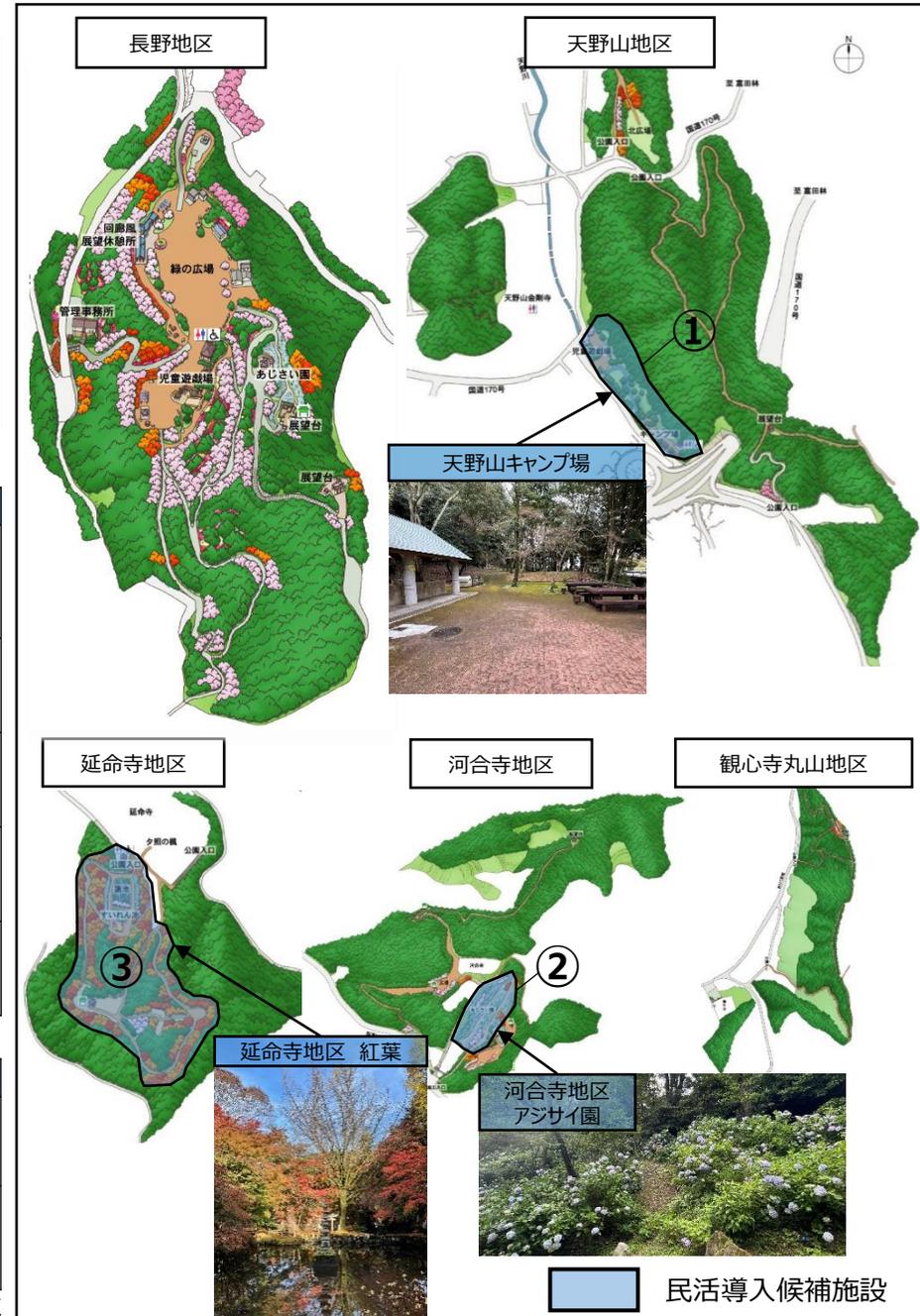
■ 公園の利用状況等（来園者数/属性情報など）

		H30年度	R元年度	R4年度	備考
来園者数 (推定式により算定)		214 (千人) (内訳) 春：95 (千人) 夏：26 (千人) 秋：57 (千人) 冬：36 (千人)	247 (千人) (内訳) 春：127 (千人) 夏：34 (千人) 秋：54 (千人) 冬：32 (千人)	139 (千人) (内訳) 春：48 (千人) 夏：25 (千人) 秋：53 (千人) 冬：13 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月
属性情報※	年代	1位：30歳代(23.3%) 2位：60歳代(19.5%) 3位：40歳代(19.0%) 4位：70歳以上(15.8%)	1位：70歳以上(26.8%) 2位：60歳代(23.8%) 3位：30歳代(15.3%) 4位：40歳代(14.0%)	1位：60歳代(21.8%) 2位：30歳代(20.3%) 3位：70歳以上(16.9%) 4位：40歳代(13.5%)	
	誰と来園したか	1位：家族で(35.0%) 2位：友人と(27.0%) 3位：一人で(22.5%)	1位：家族で(37.7%) 2位：友人と(34.6%) 3位：一人で(20.7%)	1位：家族で(43.4%) 2位：友人と(32.3%) 3位：一人で(21.2%)	【家族で】：大人のみが約3割 ：子供連れが約7割
	交通手段	1位：車(49.8%) 2位：徒歩(29.3%) 3位：電車(12.7%)	1位：車(48.9%) 2位：徒歩(21.6%) 3位：電車(15.8%)	1位：車(37.1%) 2位：徒歩(29.3%) 3位：電車(15.6%)	※府内から来園9割以上 ※来園所要時間は1時間以内が約9割
	利用目的	1位：遊具で遊ぶ(19.7%) 2位：散歩(15.3%) 3位：イベントに参加(15.0%)	1位：休憩、休息(20.9%) 2位：花や緑を楽しむ(18.3%) 3位：散歩(12.6%)	1位：花や緑を楽しむ(23.9%) 2位：休憩、休息(21.7%) 3位：散歩(20.7%)	

(公園の利用者ニーズ(※))

		H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設	特になし	1位：特いない 2位：駐車場 3位：カフェ	1位：特いない 2位：自動販売機・売店 3位：カフェ	1位：駐車場 2位：自動販売機・売店 3位：遊具	
新たに欲しいイベント	特になし	1位：特いない 2位：マルシェ(青空市) 3位：フリーマーケット、ガレージセール	1位：特いない 2位：マルシェ(青空市) 3位：フリーマーケット、ガレージセール	1位：食や音楽のイベント 2位：不要 3位：スポーツイベント	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づ



民活導入候補施設

提案を求める機能及び事業イメージ等（住之江公園）

(マネジメントプラン（案）より抜粋)

①目標像（公園の方針）

『花と緑の景観、歴史的資産を活用した水と緑あふれる都会のオアシスとなる公園』

②取組基本方針

民間活力の導入

- ・運動施設や飲食機能の充実を図り、利用者サービスと公園機能の向上を図る
- ・地域、民間との連携により、一年を通じてイベントが開催される公園

■提案を求める機能等

マネジメントプラン（案）に掲げる目標像の実現にむけ、上記の取組基本方針を踏まえ、本公園において、民間活力を導入し、下記の機能等を充実させたい。

- ・運動施設の充実
- ・飲食機能の充実
- ・一年を通じたイベントの開催

■提案にあたっての事業イメージ等

上記機能等の充実にむけ、府が想定する事業イメージを下表に示す。

また、事業実施にあたり、民間ノウハウを活かした自主事業として施設整備等が必要な場合には、下表及び右図に示す「民活導入候補施設」を参考に提案すること（民活導入候補施設とは、当該施設の改修や撤去等を行う場合、一部、府費負担を検討中の施設である）

なお、下表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。

提案を求める機能等	府が想定する事業イメージ	民活導入候補施設
運動施設の充実	・健康増進施設やアーバンスポーツ施設の整備	①プール
飲食機能の充実	・カフェ等の整備 ・休憩施設の整備及びキッチンカーの充実	①プール ②児童広場 ③テニスコート
一年を通じたイベントの開催	・イベント広場整備 ・イベントの充実	②児童広場

民活導入候補施設 箇所図



提案を求める機能及び事業イメージ等 (住之江公園)

■ 民活導入候補施設の概要

番号	施設名	施設概要	利用状況	収入
①	プール	・50mプール(S41.7) ・児童プール(S42.6) ・水面積 1,085m ² ・プールサイド 2,514m ²	R5年度：13,865人(6,923人) R4年度：9,717人(5,677人) R2年度：8,171人(3,880人) ※()内はうち子ども	R5年度：4,880,610円 R4年度：3,359,060円 R2年度：2,938,170円
②	児童広場	・面積 4,100m ² ・真砂土舗装 ・外周部に必要時に展開可能な防球ネットあり	・平日は年配のグラウンドゴルフや児童連れの散歩などの利用が多い。 ・休日は少年野球やハンパ行事など、年か通じてほぼ利用されている	なし
③	テニスコート (4面)	・全天候型に改修完 (4面) (S62.3.19) ・3,800m ² (4面)	R4年度：3,519件 R2年度：3,160件 R元年度：2,957件	R4年度：7,577,860円 R2年度：4,694,000円 R元年度：7,674,738円

■ 公園の利用状況等 (来園者数/属性情報など)

	H30年度	R元年度	R4年度	備考	
来園者数 (推定式により算定)	403 (千人) (内訳) 春：123 (千人) 夏：165 (千人) 秋：65 (千人) 冬：50 (千人)	474 (千人) (内訳) 春：119 (千人) 夏：186 (千人) 秋：113 (千人) 冬：56 (千人)	447 (千人) (内訳) 春：94 (千人) 夏：150 (千人) 秋：154 (千人) 冬：49 (千人)	春：3月、4月、5月 夏：6月、7月、8月 秋：9月、10月、11月 冬：12月、1月、2月	
属性情報 (※)	年代	1位：40歳代(23.1%) 2位：60歳代(20.1%) 3位：70歳以上(16.8%) 4位：30歳代(16.3%)	1位：60歳代(26.5%) 2位：70歳以上(19.3%) 3位：40歳代(14.5%) 4位：50歳代(14.0%)	1位：70歳以上(23.6%) 2位：40歳代(18.5%) 3位：60歳代(15.0%) 4位：20歳代(13.5%)	
	誰と来園したか	1位：一人で(32.8%) 2位：家族で(23.6%)3:7 3位：友人と(19.5%)	1位：一人で(43.4%) 2位：友人と(18.7%) 3位：家族で(16.9%)6:4	1位：団体で(クラブ等)(35.5%) 2位：友人と(23.3%) 3位：一人で(21.5%)	【家族で】：大人のみが約4割 ：子供連れが約6割
	交通手段	1位：自転車(32.4%) 2位：電車(28.2%) 3位：車(19.1%)	1位：電車(37.1%) 2位：自転車(31.7%) 3位：徒歩(16.3%)	1位：車(33.3%) 2位：電車(30.5%) 3位：自転車(24.9%)	※府内から来園8~9割 ※来園所要時間は1時間以内が8~9割
	利用目的	1位：運動施設の利用(26.4%) 2位：散歩(13.8%) 3位：イベントに参加(11.3%)	1位：イベントに参加(22.8%) 2位：散歩(17.4%) 3位：花や緑を楽しむ(15.6%)	1位：イベントに参加(27.4%) 2位：運動施設の利用(23.3%) 3位：散歩(16.5%)	

(公園の利用者ニーズ(※))

	H30年度	R元年度	R4年度	備考
新たに欲しい施設	1位：コンビニ 2位：カフェ 3位：特にない	1位：コンビニ 2位：カフェ 3位：特にない	1位：日陰スポット 2位：ベンチ増設 3位：インスタ映えスポット	
新たに欲しいイベント	1位：特にない 2位：マルシェ(青空市) 3位：フリーマーケット、ガレージセール	1位：マルシェ(青空市) 2位：野外ライブ・コンサート 3位：特にない	1位：食や音楽のイベント 2位：コスプレ 3位：ハロウィン 3位：スポーツイベント	

※上記データは毎年度の利用者満足度調査結果に基づく

民活導入候補施設 箇所図

